

製品名: グレムリン2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11757**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	19kDa

抗原情報

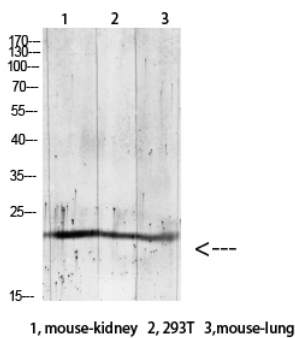
遺伝子名	GREM2
別名	Gremlin-2 (Cysteine knot superfamily 1, BMP antagonist 2;DAN domain family member 3;Protein related to DAN and cerberus)
遺伝子 ID	64388.0
SwissProt ID	Q9H772
免疫原	抗血清は、ヒト GREM2 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

背景

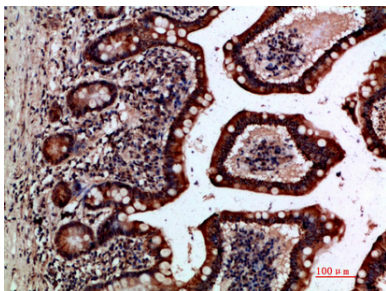
この遺伝子は、BMP（骨形成タンパク質）拮抗薬ファミリーのメンバーをコードしています。BMPと同様に、BMP拮抗薬はシスチンノットを有し、典型的にはホモ二量体およびヘテロ二量体を形成します。この遺伝子が属するBMP拮抗薬のCAN（ケルペロスとダン）サブファミリーは、C末端に8員環を持つシスチンノットを特徴としています。この遺伝子によってコードされる分泌型糖化タンパク質の拮抗作用は、BMPタンパク質に直接結合することによるものと考えられます。BMP拮抗薬として、この遺伝子は器官形成、体型形成、および組織分化の制御に関与している可能性があります。[RefSeq提供、2008年7月]、機能：用量依存的にBMP2およびBMP4の活性を阻害するサイトカイン。顆粒膜細胞におけるBMP4誘導性プロゲステロン産生抑制に拮抗する。類似性：DANファミリーに属する。類似性：1つのCTCK（C末端シスチンノット様）ドメインを含む。サブユニット：BMP2およびBMP4と相互作用する。

研究分野

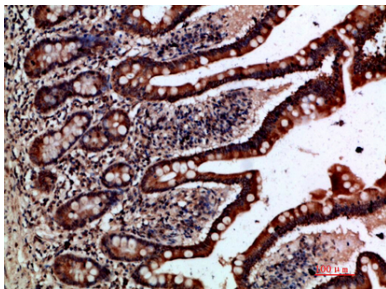
画像データ



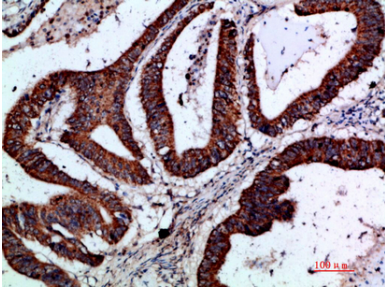
ラット脳溶解液のウェスタンブロット分析、抗体は1000倍に希釈した。二次抗体は1:20000倍に希釈した。



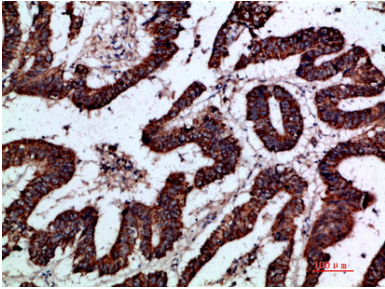
パラフィン包埋ヒト小腸の免疫組織化学分析、抗体は1:200に希釈された。



パラフィン包埋ヒト小腸の免疫組織化学分析、抗体は1:200に希釈された。



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された